

報道機関各位

県内のJA部会で初のJGAP団体認証を取得したJA新ひたち野蓮根部会玉里支部部会長が茨城県県央農林事務所長を訪問します。

茨城県の露地野菜産地イノベーション推進事業を活用し、県内のJA部会で初めてJGAP団体認証を取得したこと、また、レンコンのブランド化の取組について、JAひたち野蓮根部会玉里支部の小松崎部会長が茨城県県央農林事務所長に報告致します。

併せて、新たにブランド化した「マルタマ真レンコン」のPRムービーを上映します。

記

- 日時 令和5年3月22日（水） 午後4時30分から（概ね20分間）
- 場所 茨城県水戸合同庁舎 3階 特別会議室
（水戸市柵町1-3-1 電話 029(221)3034）
- 訪問者 小松崎 哲男（こまつぎき てつお） JA新ひたち野蓮根部会玉里支部部会長
- 同席者 島田 幸三（しまだ こうぞう） 小美玉市長
細谷 博之（ほそや ひろゆき） JA新ひたち野代表理事組合長
小林 弘嗣（こばやし こうし） JA新ひたち野代表理事専務

5 JA新ひたち野蓮根部会玉里支部について

- 小美玉市の旧玉里地区で1972年に設立され、約50名の会員を有する。
- 大型ハウスでれんこんの周年出荷を確立し、全国でも有数の規模を誇る。
- 部会員全員が「エコファーマー認証」を取得し、毎週「目揃え会」を開催する等持続可能で高品質なれんこんづくりに取り組んでいる。

6 新ブランド マルタマ真レンコンについて

「マルタマ真レンコン」チャンネルページ

<https://www.youtube.com/@marutama-shin-renkon>

「マルタマ真レンコン」ブランドムービー

<https://www.youtube.com/watch?v=X60nXdR2LmY>

ブランドムービーQRコード



7 JGAPについて

JGAP (Japan Good Agricultural Practice) とは、直訳すると「日本の良い農業の取り組み」となり、食品安全・労働安全・人権福祉など持続可能な農業経営の取り組みに関し、日本の標準的な農場にとって必要十分な内容を網羅した基準となっています。第三者機関の審査により正しく取組を行っていることが認められた場合、認証を取得することができます。



「Thank You! いばらき農業」

【問合せ先】

茨城県県央農林事務所 企画調整部門 振興・環境室
農業振興課 山野邊 義隆

TEL: 029-221-3034 FAX: 029-225-9254